

路地百選推薦書

推薦者氏名: roji-ren niigata

推薦する路地(のまち)の名称	新潟町の西堀寺町 <海へと続く小路>
所在地	新潟市中央区 西堀通1～11番町

【推薦する理由(路地のよいところ)】

日本海へとそそぐ信濃川の河口に栄えた湊町の新潟町は、明暦時代(1655～)地域ごとに職業の場所を決めて計画的につくられました。

中央区の西堀通りに一直線に並んだ寺院エリア、通称「西堀寺町」その数29ヶ寺。

新潟砂丘の麓に並べられた寺院と寺院の間の小路を西に向かって歩いて行くと、住宅に囲まれた緩やかな坂道となります。寺院の裏をさらに西に向かい新潟砂丘を足で感じながら急坂を登ると佐渡をながめる日本海となります。

お寺の本堂から聞こえてくる読経や鐘の音を聴きながら、新潟町の平坦な場所、寺町から砂丘を登り海まで歩く。そんなドラマチックな体験が出来るのが西堀寺町の小路です。

<http://www.n-teramachi.com>

【写真添付】



路地	面積	約 ha	路地の延長	約 m
のまちの概要	成り立ち、特色等	<p>江戸時代のはじめ、信濃川河口の湊町・新潟町は現在の位置より海岸寄りにありました。しかし阿賀野川と信濃川が合流して湊が浅くなった為、川に近い場所へ町を移転する事となりました。明暦元(1655)年、信濃川の流れに沿った形で計画的につくられ完成した町が現在の新潟町です。</p> <p>新潟町は職業の場所を決めて計画的につくられました。海側の砂丘の下、現在の中央区西堀通りには寺院が一直線に並べられ寺町が形成されました。</p> <p>寺院の前には堀がありました。昭和39年までに全て埋められ道路にかわりましたが、今に残る柳並木と伽藍の風景は、みなとまち新潟の歴史と心の拠り所となっています。</p>		

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。